

お台場レガッタ2013
注意事項

■レースに関する注意事項

- ①オールやリガーの折損など、艇の故障がスタートから100m以内で発生した時は再レースを行う(シートはずしなど技術上のトラブルは対象外)
 - ②艇の接触が発生してもレースは中断しない。原因となったクルーについては除外(タイムなし)とする。
 - ③不正スタート(フライングなど)の場合は再スタートとする。同一レースで2度不正スタートを犯したクルーは除外(タイムなし)とする。
 - ④第1回目のレースで1回不正スタートを犯したクルーは、第2回目のレースにおいては1回目の不正スタートで除外(タイムなし)となる。
 - ⑤すべての出場者は安全確保の観点から主催者が準備するライフジャケットを着用する。
 - ⑥ナックル艇のエンジョイレース、小・中学生レースには安全上の観点から補助コックス(大会役員)が搭乗する。
 - ⑦その他、扱いに疑義が発生した時は、日本ボート協会制定の競漕規則に照らして競漕委員会が判断する。
- ※艇乗降の際、レールを踏まないようご注意ください。また、なるべく艇内に砂を入れないようにお願いします。**

■競技・表彰について

- ①レースは第1回、第2回の2回実施し、合計タイムで各種目上位3位までを表彰する。
- ②エイトレースは漕手の平均年齢によって所定のハンディを加味する。
- ③エイトレースについては優勝クルーにF.W.ストレンジ杯を授与する。

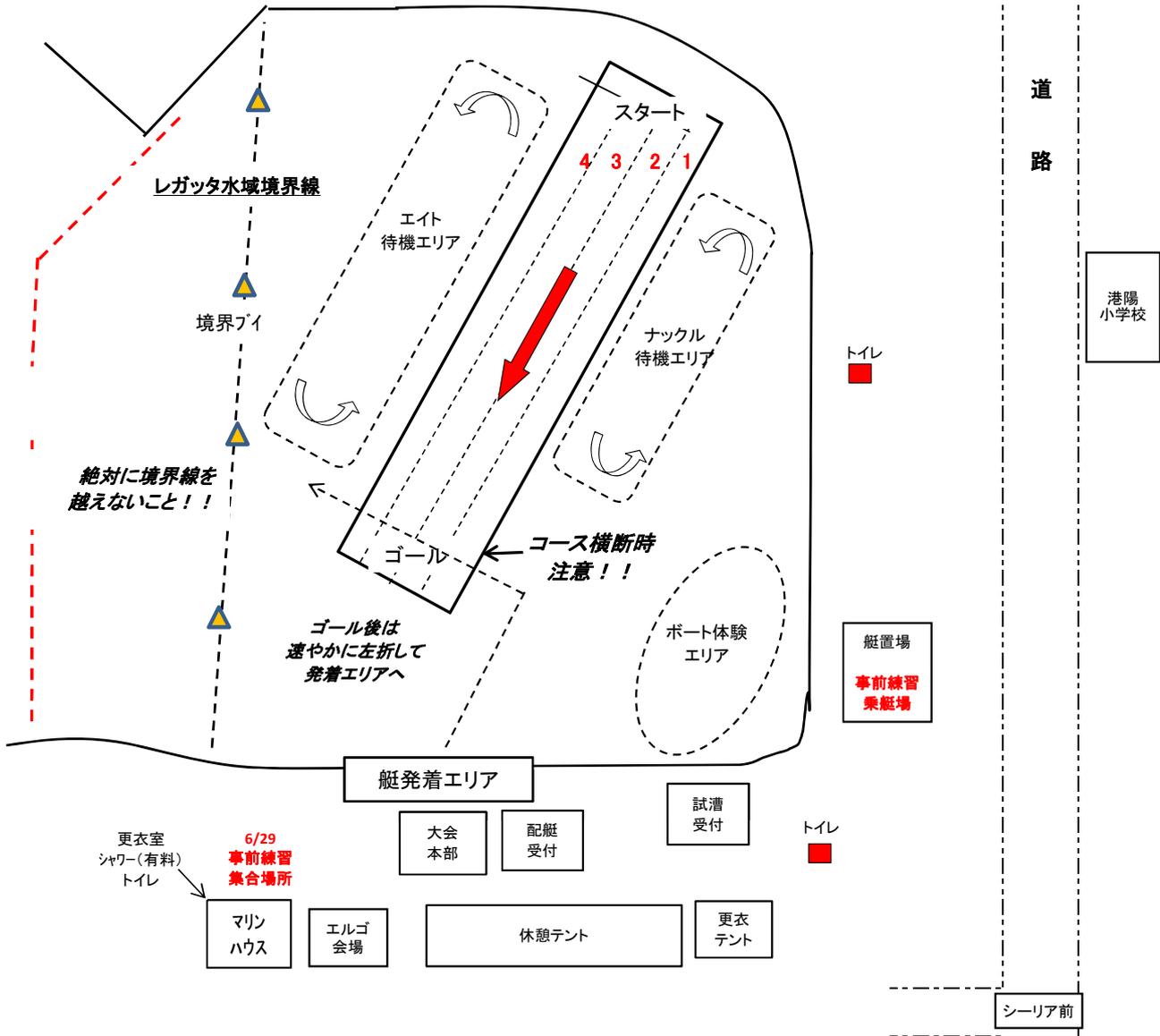
■選手交替についての注意事項

- ①エントリーと異なる漕手(コックスの交替は申告不要。以下同様)が出場する場合は第1回目のレースの前に大会本部へ申告する。
- ②原則として第1回目と第2回目のレースは同一の漕手が出場するものとする(シートの交替は問題ない)
- ③体調不良などやむを得ない場合には漕手の途中交替を認める(事前に大会本部に申告すること)
- ④それ以外の漕手の途中交替の場合は、レース出場は認められるが順位からは除外となる(事前に大会本部に申告すること)
- ⑤上記①、③の場合でも、女性の代わりに男性が出漕することにより種目条件を満たさなくなった場合には、レース出場は認められるが順位からは除外となる(事前に大会本部に申告すること)

■その他注意事項

- ①会場は公共性の高い公園です。一般来場者や周辺の住宅地などに迷惑となる行為はお控え下さい。
- ②ボードウォークは座り込み禁止となっています。休憩や応援は砂浜や休憩テントにてお願いします。
- ③ゴミは各自お持ち帰り下さい(受付でゴミ袋をお配りします)。
- ④更衣テントには物を置かないで下さい。また身の回り品は各自の責任においてしっかりと保管して下さい(主催者は会場内での盗難や紛失に一切責任を負いません)
- ⑤大会において主催者関係者により撮影したビデオ、写真などについては、当協会は運営指針に沿って被写体の許可なくこれを使用できるものとします。

※航行上の注意は裏面を参照下さい。



■ 航行上の注意

【エイト、ナックル共通】

- ① 午前・午後共出艇30分前に配艇受付に出漕の申告をし、指示を受けること(必ず午前、午後の2回とも受付を行うこと)
スタート時刻の繰上げ変更も予想されるので、配艇受付前の進行表示板に掲示されるレースの進行に注意のこと。
- ② 艇の乗り継ぎは水辺で行う。次の乗艇クルーは帰ってきた艇のオールを取って、速やかに乗り継ぎを行うこと。
艇内に砂を入れないよう注意のこと(特にレールに砂を付けないため艇の乗降時には絶対レールを踏まないこと)
救命具は次のクルーに手渡しで引き継ぐこと。
- ③ 水面上の「レガッタ水域境界線」を越えないこと(厳守)
- ④ 出艇後の待機エリアでは、練習を行うことができるが、航行は右側通行で逆時計回り(厳守)
水域が狭い為、反対方向から艇の進行に注意し、無理な力漕は行わないこと。
- ⑤ 出艇後の待機エリアはナックルフォアはコースの右手、エイトは左手エリアに区分されています。
- ⑥ 全艇は自クルーのバウ番号に注意し、同じ番号のレーンに入り、スタートを待つこと。

【F.W.ストレンジ杯(エイト)について】

- ⑦ エイトは乗り継ぎ後、左手のコースゴール付近を横切り、スタートに向う。必ず上図回漕路を横切り待機エリアにて発艇を待つこと。(厳守)
- ⑧ コースを横切の際はレースを遮らないよう充分注意すること。

【ナックルについて】

- ⑨ 補助コックスが乗艇している艇では、その指示に従って航行する。